

第24回伊勢原市子ども・子育て会議 議事録概要

- 1 日 時 令和元年7月30日(火) 午後1時30分から午後3時30分まで
- 2 場 所 伊勢原市役所 3階 第3委員会室
- 3 出席者 宮川会長、石井副会長、高橋委員、田中委員、小山委員、萩原委員、能條委員、大田(愛)委員、菅野委員、青木委員、魚見委員、事務局(子ども部長 齋藤、子ども育成課長 山田、稲葉、松本)
- 4 欠席者 佐伯委員、大田(正)委員、埴田委員
- 5 傍聴人 なし
- 6 議事概要
 - 1 開会(午後1時30分)
 - 2 委嘱状交付
 - ・ 小学校校長会から推薦の葛貫委員について、役職変更に伴い委員を終了されたことから、後任の委員として、小学校校長会から推薦の能條委員が就任された。
 - ・ 伊勢原市PTA連絡協議会から推薦の宮村委員について、役職変更に伴い委員を終了されたことから、後任の委員として、伊勢原市PTA連絡協議会から推薦の大田委員が就任された。
 - 3 挨拶
子ども部長から挨拶
 - 4 議題
 - (1) 第2期伊勢原市子ども・子育て支援事業計画(令和2年度～令和6年度)量の見込み(素案)と確保方策について
 - 第2期伊勢原市子ども・子育て支援事業計画(以下、「第2期計画」という。)における量の見込みの推計方法等について説明。
(事務局)
 - ・ 提供区域は市域全体とすることを提示した。
ただし、放課後児童健全育成事業については、小学校区を提供区域にすることを提示した。(委員)
 - ・ 特に意見なし。
 - 第2期計画における教育・保育の量の見込み(素案)と確保方策について説明。
<1号、2号認定について>
(事務局)
 - ・ 量の見込みはニーズ調査結果に基づくものとし、確保量は既存の定員数により充足することを提示した。(委員)
 - ・ 特に意見なし。

< 3号認定（0歳）について >

（事務局）

- ・ 量の見込みはニーズ調査結果を補正した値に基づくものとし、確保量は既存の定員数により充足することを提示した。なお、保育士不足により待機児童が発生している現状を鑑み、保育士確保に取り組むことを提示した。

（委員）

- ・ 保育士不足対策について伊勢原市としての方策の検討が必要である。

< 3号認定（1・2歳）について >

（事務局）

- ・ 量の見込みはニーズ調査結果を補正した値に基づくものとし、確保量は既存の定員数では不足することから、確保方策として、公立保育所における受け入れと、小規模保育施設の整備により充足を図ることを提示した。

（委員）

- ・ 待機児童対策であれば、行政は施設整備で良いかもしれないが、今後、定員割れを考えていく必要がある中で、新たな施設整備を図るべきではない。
- ・ 計画の時点で不足を示すのは、市民に子育てしにくいと感じさせることから、伊勢原市の地域の特性なども踏まえた対策を考えてもらいたい。

【議事の承認について】

次回への継続審議とした。

-5 その他

- ・ 次回の会議は、8月28日（水）に伊勢原市民文化会館で開催することを報告した。

-6 閉会（午後3時30分）